

## 倉吉総合計画審議会 第1回総合部会

日時：平成28年2月19日 13:30～15:00

場所：倉吉市役所 大会議室

### <次第>

#### 1 部会長あいさつ

#### 2 協議事項

##### (1) 第11次倉吉総合計画【後期基本計画】(素案)について

・第Ⅲ章 行政経営の方針

##### (2) 各専門部会からの主な修正事項について

##### (3) 戦略プロジェクトについて

##### (4) その他

・第2回総合部会・答申について

日時：平成28年3月10日(木) 午前10時～

場所：第5会議室(本庁舎1階 西玄関手前)

#### 3 閉会

### 【配布資料】

- 資料1 基本計画(戦略プロジェクト)
- 資料2 議事要旨(産業振興部会、福祉教育文化部会、建設環境部会)

### ■協議内容 要旨

#### (1) 第11次倉吉総合計画【後期基本計画】(素案)について

・第Ⅲ章 行政経営の方針(141ページ～)

経営方針1 市民参画と協働のまちづくりを支える仕組みの充実

施策1 市民参画と協働のまちづくりを支える仕組みを充実させる<39>

委員からの質問・意見など	回答・方針など
・142 ページに若者の選挙権の記述が必要だと思う。	・追加する。

経営方針2 目的志向・成果重視の行政経営の推進

施策2 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する<40>

委員からの質問・意見など	回答・方針など
・145 ページの経常収支比率の目標値は後ろ向きな目標値だと感じる。	・今後、交付税による財源が減少する見込みであり、現状維持をすることは難しい。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標値算出設定根拠の記載を検討する。</li> </ul>
--	--

### 施策 3 職員一人ひとりの能力を高める<41>

委員からの質問・意見など	回答・方針など
<ul style="list-style-type: none"> <li>146 ページに職員数が減少している推移が見てとれるが、職員を減少させることありきではないと思う。</li> <li>特に保育園では、正職員より臨時職員の方が多く現状がある。</li> <li>非常勤職員の待遇改善も図る必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画に記載するかは別だが、職員の能力向上を図りながら、非常勤職員との最適なバランスを検討し、効率的な職場となることを目指す。</li> </ul>

### 施策 4 周辺 4 町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める<42>

委員からの質問・意見など	回答・方針など
<ul style="list-style-type: none"> <li>北条湯原道路を活かした真庭や周辺 4 町との連携は記載しないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>真庭との連携を盛り込むことを検討する。</li> <li>45 ページに関連事項が掲載してある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>広域連合の強化とそれに対する財源確保まで踏み込んで記載すべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>最近では観光分野など強化を図ってきた経過がある。その経過を追加するとともに、今後の行政の効率化・効果的な運営をするための共同事務についての記述を追加する。</li> <li>財源の記載も含めて内容を検討する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>県立美術館に関する記載は盛り込まないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時系列の進捗状況と合わせた書き方が必要。検討する。</li> </ul>

### 経営方針 3 財政の健全性の確保

#### 施策 5 安定的に自主財源を確保する<43>

委員からの質問・意見など	回答・方針など
<ul style="list-style-type: none"> <li>153 ページの「市税の収納率」の目標は 100%とすべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>算出根拠として、生活保護者も加味されているため、100%とするのは難しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>法律上、納税の義務が課せられている以上、目標値は 100%とすべきではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活保護などの諸事情もあるため、法律に関して猶予措置がある。法律に背いているわけではない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>割合算出の計算として、分母は収めるべき人とすれば、100%を目標としても良いのでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>徴収率は算出方法が決められており、本市だけ異なる算出方法とするのは難しい。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>• 100%を目標としないことで、納めなくても良いという風潮が市民に広がらないよう、表現の工夫が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 誤解を招かないよう、表現を工夫したい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 財政計画の算出根拠は何か。</li> <li>• 職員数は減ってきているのに、人件費が増えたり減ったりしているのはなぜか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 現在掲載しているものは、平成 27 年度のもの。2 月後半以降に平成 28 年度の財政計画を掲載予定。</li> <li>• 「人件費」の項目で言えば、職員の減少や給与の増額は見込んでいない。ただし、各年度の退職者の退職金等を考慮し算出している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• アウトソーシングしていく分野の検討はしないのか。(例) 保育所の民間委託等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 今後検討していくよう考えている。そのようなものは総合計画をもとにした個別の計画で上がってくる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• アウトソーシングの考え方を総合計画に盛り込めないか。考え方を盛り込まないと具体化に結びつかない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 144、145 ページに関連記述がある。</li> </ul>

#### 施策 6 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める<44>

委員からの質問・意見など	回答・方針など
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 155 ページに関連するが、今後「コンパクトシティ」に向けた検討が必要になってくると考えられるため、そのような記述を盛り込んでほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 市全体の計画として考えた場合、「コンパクトシティ」と「小さな拠点」との住み分けなど整理がまずは必要。</li> <li>• そのため、総合計画に盛り込む内容は、「将来の地域のあり方の検討」程度の表記としたい。</li> </ul>

#### 経営方針 4 双方向型の情報提供の充実

##### 施策 7 双方向型の情報提供を充実させる<45>

委員からの質問・意見など	回答・方針など
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 市民対話集会等は同じ顔ぶれが目立つ。子どもや学生、女性が本音を出せる集会にする旨の記述ができないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 子どもや学生、女性の参画がイメージできる表現を追加する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 159 ページの「市民に開かれた市政運営が行われていると思う市民の割合」の算出根拠は。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 市民意識調査によるもの。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 広く広報を進めていると思うが、広報し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 動画作成の専任職員が 1 人いる。AR(拡</li> </ul>

<p>ている事自体を知らない市民が多い。広報のノウハウに長けた専門の職員等はあるのか。</p>	<p>張現実) 技術を利用するなどしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 総合戦略の部会などでも、広報が弱点との指摘も受けており、そのことは認識しているが、次の手を打てていないのが現状。</li> <li>• 効果的な広報として、伝えたい対象にスポットを当てた視点が重要と考えている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 現状値の 27%というのは同規模の他市と比べてどうなのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 分析してみる。</li> </ul>

### (2) 各専門部会からの主な修正事項について

- 各部会からいただいた意見と、その回答について議事要旨としてまとめている(資料2)。
- 次回の第2回総合部会にて、いただいた意見を踏まえた計画案を提示するので、審議いただきたい。

### (3) 戦略プロジェクトについて(資料1)

委員からの質問・意見など	回答・方針など
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 資料1は、総合戦略で検討した内容を、総合計画に盛り込んだものだと捉えてよいか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• そのような理解で構わない。総合戦略が総合計画と違う点としては、人口対策に重きをおいている点がある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 戦略プロジェクトの位置づけのイメージ図など、わかりやすいと思う。このようなイメージ図は市民の目につくものなのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 総合戦略では、策定後ただちに、市報に掲載した。総合計画においてもこのような形でPRしたい。</li> </ul>
<p>中身がすばらしい計画であっても、読みにくい資料であれば、市民は読んでもくれない。「手に取ってパッとわかる」ような資料を学校や公民館等に置くだけで周知できると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「誰に何を伝えたいか」を意識してPRしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 方法についてはどんどんご意見をいただきたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 戦略プロジェクトの概要の表現として、「〇〇のため、□□をつくる」といった表現だとわかりやすくて良いと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 検討する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 市内に住んでいても、アパートによっては市報や公民館だよりがまったく入ら</li> </ul>	

ないところがある。そういう現状がある ことも知っておいてほしい。	
-------------------------------------	--

(4) その他

- ・ 次回の予定を確認する。
- ・ 次回までに計画案を事前送付する。

■ 第2回総合部会

日時：平成28年3月10日（木）午前10時～

場所：第5会議室（本庁舎1階 西玄関手前）